

夢庭心通信

Yume Niwa Kokoro
Communication

Vol. 14
夏・秋 合併号

平成29年9月発行

私たちは、夢のような庭を心をこめてつくり、
造園業を通じ、社会に貢献する事を誓います。



千葉県香取市・妙光山観福寺様の修景工事を行いました。桜や牡丹が美しいお寺です。
石積みや石張り、植物の移植等をお任せいただきました。

有限会社 廣瀬造園

妙光山観福寺様修景工事

北総の名刹（めいさつ）妙光山観福寺様。厄除けで名高い、香取市にある真言宗豊山派の寺院です。今回は、ご依頼いただいた庭園の改修工事から、薬師堂前の植栽地の石積みと、ボタンの移植についてお届けします。

【桜御影石を使った石積み】



既存の草花の移植準備、不要な樹木の伐採の後、掘削などの下準備をして石積みをしていきます。「野面乱積（のづら・らんづみ）」という技法で施工しています。

花壇内側からの土圧に対して、しっかりと支える力を持つために、天端（てんば）（※）を10cmほど内側に設計し、斜めに積み上げていきます。

※天端（てんば）……石積み上部の縁（ふち）のこと

POINT !

「野面積（のづらづみ）」とは、自然石を組み合わせることでつくる石積みのこと。「乱積（らんづみ）」とは、野面積みでも大きさや形の違う石を用いた場合をいいます。野面積みでも、大きさをほぼ揃えた石を横に積み上げたものは「野面布積（のづら・ぬのづみ）」といえます。

【野面積完成】

使用した桜御影石は、「桜」と名がつく通りピンク色の石。石によってはサビが出ているものもあり、茶色や黄色、なかには灰色のものも混ざっています。表情豊かでコントラストが美しく、それでいて派手になりすぎない、明るい存在感があります。日本庭園だけでなく、現代の洋風建築やモダン建築、外構にも調和のとれた資材です。

POINT !

以前、この桜御影石にレンガを組み合わせた石積みをしました。違和感なく落ち着いた印象に仕上がりました。お庭のプランニングに、ぜひ加えてみてはいかがでしょうか？



八街市・O様邸（ペットと暮らす庭）



【ボタンの移植】

ボタンの根はもろく、太いものでも簡単にパキッと折れてしまうので、掘り上げ作業は慎重に。根を探るように掘り始め、根が見えたら少しずつ土を崩しながら掘り進める、繊細な作業です。

付近の樹木の根が牡丹の根にからまり、難しい作業となりましたが、無事に掘り上げることができました。

根の先から菌が入ってしまうと、腐りが入って発根に支障をきたし、根つきが悪くなってしまいます。それを防ぐために、傷ついたり折れたりした枝の養生を行います。鋭利な刃物で根を切り戻し、殺菌剤を塗布しました。

POINT !

赤土にパーク堆肥と馬糞、水はけを良くする目的と根に酸素を供給しやすくするためにパーライトを混入。ふかふかな土壌にしておきます。



【移植完了】



牡丹の移植が完了。植栽地表面には、土の乾燥と雑草の繁茂を抑制するためウッドチップでマルチングしました。

また、薬師堂裏の石積周囲には観福寺様に保管されていた敷石を再利用しました。サイズや形がバラバラで、表面が平らではなかったのですが、据え付けに苦労しました。



元の花壇で使用していた玉石で、植栽地の土留めをしました。

完成



薬師堂前の工事が完了しました。牡丹の季節が楽しみです！

この工事のほかに、排水工事と手水屋（※）脇の植栽地も施工させていただきました。香取市をお訪ねの際は、妙光山観福寺様にお参りいただき、廣瀬造園の仕事もぜひご覧ください。（施工担当：鎌形拓朗）

※手水屋（てみずや・ちようずや）……参拝者が手水を使い身を清めるための施設のこと

「畏敬の念」。この言葉を知ったのはいつ頃だっただろう。また、意味を理解したのはいつの頃だったのだろうか。

幼い頃より神仏に「礼拝(らいはい)すること」は当たり前とっていたし、また、しなければいけないと祖父母より教育を受け、私も、子供たち、孫たちにその心を伝えてきました。

ある日、長男(現社長)から「『木の神様』を会社でお祀りしたい」という提案がありました。私が前から考えていたことと、長男の考えが一致したのです。

我が社の顧問であり恩人でもある、裏千家茶道教授・業躰、奥主宗章様にご相談したところ、先生はさっそくお調べになられて、奥様の宗君様よりご連絡をいただき、ご教示くださいました。

『日本書紀・古事記』(記紀神話)によれば、伊邪那岐(いざなぎ)・伊邪那美命(いざなみのみこと)

は神婚による「国生み」ののち、自然神としての神格を表す神々「海・風・山・野・川・草・木他」を生んだ(神生み)。

樹木をつかさどる木の神、「久久能智神(くくのちのかみ)」は、12番目に生まれた神である。
(國學院大學 神道文化部 茂木栄教授による)

来春、創業40年の節目にあたり、「久久能智神」の祀られている神社より御分霊を弊社の敷地内(乾の方角)に奉遷いたします。

今日(こんにち)まで庭師・造園業として携わることができたことや、今あることへの大自然への感謝と、明日からの私たち・廣瀬造園に関わりのある方々が、平穏で無事でありますようにと。そのためには、私たちも一生懸命日々を送ります。

そういう誓いの特別な場所にいたします。

親方 廣瀬 辰臣

新入社員紹介

廣瀬造園は、4月に新入社員2名を迎えました。日々、現場で一生懸命がんばってくれています。お客さまのところへお伺いした際は、ぜひお声をおかけください。成長をあたたく見守っていただければ幸いです。二人をどうぞよろしくお願いいたします!



郡司 幸洋 (ぐんじ ゆきひろ)
20歳・成田市出身

4月に入社しました、郡司幸洋です。

自分は、父が石材業をしていたので、それを見て育ちました。自分も大人になったら石を扱う仕事をしてみたいと思い、造園業を選びました。苦手なことは、勉強と作文と漢字と数学です。

手間を惜しまず、お客さまの笑顔のために頑張れる人になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



志村 幸輝 (しむら こうき)
19歳・印旛郡栄町出身

4月から廣瀬造園に入社いたしました、志村幸輝と申します。

高校生の時、担任の先生が造園に関することをすごく丁寧に教えてくださり、造園の仕事をやりたいと思い、三年間勉強しました。社会人としてまだ一年目で、マナーやルール、礼儀などもわからないことばかりですが、いち早く覚え、仕事も一人前になれるよう、一日一日を大切に過ごします。よろしくお願いいたします。

このたびも「夢庭心通信」をお読みいただき、ありがとうございます。おかげさまで、新社長となりましてから1周年を迎えることができました。皆様にご心より御礼申し上げます。引き続き、ご指導ご鞭撻、そしてご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

(有)廣瀬造園では、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。ご送付を望まれない方は下記連絡先までご一報ください。

有限会社 廣瀬造園

〒287-0061 千葉県香取市谷中42-1
TEL.0478-54-6488 FAX.0478-54-3348
E-mail info@hirose-zouen.com

廣瀬造園

検索



◀ 廣瀬造園ウェブサイト
www.hirose-zouen.com/

Facebook ▶

www.facebook.com/hirosezouen/



◀ G&Dラブラドル専門犬舎
www.labrador-senmon.com/